



# 敵

夫と妻、父と息子  
 失業者がひしめく都会の片隅で  
 生きることの哀しさをみつめ  
 心のなかの敵と対峙する  
 ギュネイ監督感動の名作！

ユルマズギュネイ作品 1977年  
 1980年ベルリン国際映画祭  
 最優秀脚本賞  
 国際カトリック事務局賞

脚本 ヌルマズギュネイ ● 演出 ヌルマズギュネイ ● 撮影 チェア・ドゥジヤ  
 録音 トンシル・アイトゥン ● ティル・ネジフ ● サル・ジネール  
 編集 セリム・タテ ● 音楽 アリフ・カ  
 アイタチ・アルマン ● キジギル・バイラク ● キョウ・エズメ ●  
 キー・イル・レンメズ ● ショウ・ケトル・アルトウ  
 エキアトシマ提供





# A SEASON OF GÜNEY

シーズン・オブ・ギュネイ 第2弾/

## 敵

ユルマズ・ギュネイ作品  
カラー(トルコ映画)  
岩波ホール配給  
DUSMAN

### かいせつ

トルコの代表的監督ユルマズ・ギュネイは代表作「群れ」(78年作品、79年ロカルノ国際映画祭グランプリ、ベルリン国際映画祭国際カトリック事務局賞他受賞)を発表した翌年、この「敵」(80年ベルリン国際映画祭最優秀脚本賞他受賞)を製作し、その名声をゆるぎないものとした。

「敵」は、都会を舞台に、失業した男の内面の葛藤と、家族、ことに妻との葛藤を描いた作品である。ギュネイは、主人公たちの絶望と希望を、崇高なまでの映像美の中に表現した。

ギュネイ監督は、74年以来、判事殺人の容疑で約7年間投獄されていたため、「群れ」にひき続き、「敵」もまた、ギュネイが獄中からゼキ・ウクテン監督に指示を与えて製作したものである。

ゼキ・ウクテンは、ギュネイの意図を正確に表現すべく綿密な計画のもと、撮影をすすめた。そして撮影されたフィルムは、「群れ」同様、ギュネイを支持する人々によって獄中に持ちこまれ、上映された。ギュネイは、数百人の囚人たちとこれを見て、彼らと討論しながら、この作品を完成させたのである。



ギュネイは、82年に「路」でカンヌ国際映画祭グランプリを受賞したあと、翌年発表した「壁」を最後に、84年、亡命先のパリで47歳という若さで、全世界に惜しまれながら、この世を去った。

### あらすじ

失業中のイスマイルは、朝早くフェエリーに乗り、ダーダネルス海峡のエジエアバットから、アジア側のチャナッカレへ職探しに向った。失業者があふれる中で、ようやく仕事にありついたものの、雇主に自分は学歴があるともらしたため、かえってその職を失うはめになった。イスマイルは失意のうちにエジエアバットに戻った。

彼の失業によって、家庭内には不和が生じていた。妻のナージエは機嫌が悪かったし義理の母は文句ばかり言っていた。娘だけが彼の慰めであった。隣人に、野犬を毒殺する仕事を紹介されて、イスマイルはやむを得ず引き受けた。しかし、死んでゆく犬をみて彼は良心の呵責に耐えられずその仕事をやめてしまった。

妻のナージエは、相変わらず自分たちの貧しさに不満を持ち、よい生活を望んでいた。彼女は女優にあこがれ、はでな生活を夢みていた。家庭内のいざこざに疲れたイスマイルは、ある日、財産を分けてもらおうと、実家

へ足を運んだ。だが農業を営んでいる父と弟は、彼に同情を示さず、父は、イスマイルが家族のもとを離れた以上、土地に権利はないと言いつつ放った。弟は、イスマイルの妻を中傷し、拳銃の果てにけんかになった。母は悲しみにくれ、二人の争いを止めた。イスマイルは心を痛めながら、自分の家に帰るほかなかった。

翌日からまた、職探しの毎日は始まった。ある日、ナージエは、夫に、今日だけは家においてほしいと懇願した。それでも仕事のあてがあったイスマイルは、妻をふり切って出かけていった。その日、イスマイルは、妻のほしがっていたカセットレコーダーをようやく手に入れたのだが……。

(上映時間2時間5分)



## A SEASON OF GÜNEY

第1弾 11月29日(土)'87新春ロードショー

# 群れ

Sürü

1979年ロカルノ国際映画祭グランプリ  
1979年ベルリン国際映画祭  
国際カトリック事務局賞



2月7日(土)より

エキブ・ド・シネマ

ロードショー

特別鑑賞券1,200円発売中

岩波ホール (262) 5252

(シーズン・オブ・ギュネイ 特別セット券2,100円は11月28日迄発売中)

岩波ホールチケット・ガイド(ビル階)のほか都内各プレイガイドにて発売中/ 入れ替え制・自由定員制

平日(月~金)	12:30	3:30	6:30
土・日・祝	11:30	2:30	5:30

●地下鉄(都営三田線・新宿線)神保町・下車1分/国電水道橋またはお茶の水駅・下車7分 ●神保町交差点